

背景 & 課題

▼この事業の主題（海のどんな課題を解決するのか、学ぶのかといった、テーマ設定と課題・学びポイントの整理）

日本遺産という共通の宝を有する市町の小学生が、小学校単位で各地の海の宝を学び、未来へつなげるプロジェクト。

- ・北前船で日本遺産に認定された48市町の自治体・教育委員会と連携し、16道府県の小学校で海洋教育授業を実施。
- ・16道府県でそれぞれ学んだ地元の海の魅力を最大発信する方法を考え、ふるさと納税で小学生が地域の海に貢献。

2020年度実施内容のまとめ

実施①



全国のモデル16校で海洋教育授業
「海の学校」を実施

実施②



学んだ地元の海の宝で商品開発のアイデア考案
(16道府県)

実施③



開発商品をふるさと納税で販売
小冊子・JAL機内誌で学びの成果を共有・発信

量的成果（事業の拡がり）

- ① 連携教育委員会の拡大（45市町 ⇒ 48市町）
16道府県 446人の小学生が参画
- ② 「海の学校」は全国35のメディアで紹介されました。
（広告換算値 1349万円）
- ③ ふるさと納税 出品（16道府県 各1商品）
JAL機内誌での周知（閲覧可能者数：約128万人）

質的成果（次なる展開への芽）

- ① 学習テーマを海と関わりの深いものにしたため、
町の産業の学習にもつながるという認識を教育現場でも持ってもらえた。
- ② 地元の祭りや地域の方々に活動の成果を子供たちから発表し、地域全体で
地元の海への関心を高めたいという自治体が出てきた。
- ③ 地域の特産品（泉州タオル等）や、伝統工芸（若狭塗）との海を通じた
連携が生まれた。事業を機に地魚のブランド化に乗り出す自治体も。

2020年度 課題点

- ① 「日本遺産」と海との関係が直接的に結び付けにくい地域があった。
- ② 学習するテーマ設定が広く、他地域との連携につながりにくい。
- ③ 各地域活動で完結し、他地域との共有化の機会が限定された。

2021年度 改善点

- ① 「体験を通じた教育」で子供たちがより主体的に取り組む仕組み。
- ② 学習テーマを絞り、全国でのゴールと目標の明確化を図る。
- ③ 各地域活動に携わる16小学校が一同に会せる場づくり。

報告資料 (ワークショップの様子)



牡蠣いかだ見学 (兵庫)



府立海洋高校でとらふぐとひらめの養殖見学 (京都)



海底をイメージした若狭塗箸の削り出し体験 (福井)



漁業監視調査船から港の役割を学ぶ (山形)



魚の加工調理を体験 (香川)



サケの採卵・人工授精 体験 (北海道)

兵庫 たつの市

【9/5 (土) 兵庫・たつの市室津漁港】

■ 室津の漁業について (室津漁協)

→ 牡蠣の養殖は全国に誇れる規模であること、最近新しいブランド魚として「播州サーモン」の養殖に力を入れていること、養殖漁業が成り立つ地元の海は「豊かな海」であることを学ぶとともに、豊かな海を守る漁業従事者の不足といった問題を抱えていることも学んだ。

■ 牡蠣いかだ見学 (住栄丸)

→ 牡蠣の養殖棚を見学をした。牡蠣いかだの見学はもちろん、船に乗ること自体が初めての子どもも多く、大興奮！
牡蠣がどのように養殖されているか、質の良い牡蠣を育てるための漁師の方々の努力を体感。

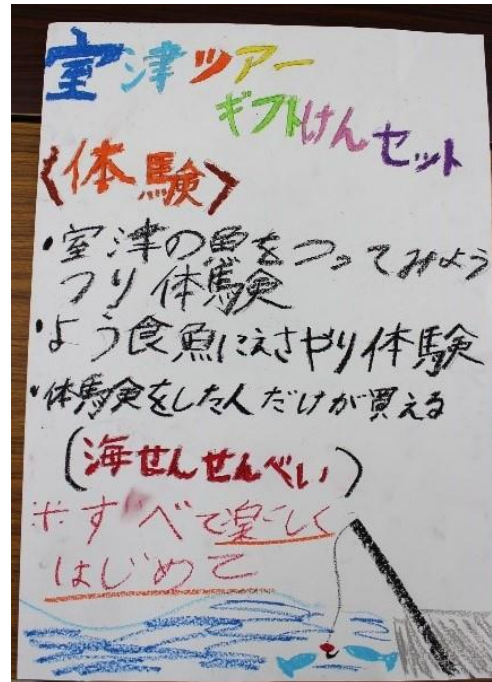
【9/12 (土) 兵庫・たつの市室津漁港】

■ セリ場見学 & 室津オリジナル海鮮丼づくり

→ 室津で獲れる海の幸を知る体験授業。まずセリ場を見学し、室津でこの時期獲れる海の幸を知り、流通経路も学ぶ。そのあと室津のブランド魚として養殖されている「播州サーモン」を捌き、サーモン丼をつくり、同じく室津名物の牡蠣を蒸し牡蠣にする調理実習。直接ふれることで、地元の海の幸をより身近に感じてもらった。子どもたちもセリ場見学では、水揚げされた沢山の魚を熱心に見学し、調理実習ではサーモンの骨抜きや包丁の扱いに悪戦苦闘しながらも、美味しい地元の海の幸に大変満足！



【兵庫】
播州サーモンを使った商品アイデアと商品開発会議の様子



京都 宮津市

【9/17(木) 京都府立海洋高等学校】

■「つくり育てる漁業」講座

→海洋高校 栽培環境コースの皆さんを講師に、栽培漁業についての説明、海洋高校「栽培環境コース」の水槽見学。栽培漁業についての説明と魚を育てるうえで大切にしていること等、命に責任を持って毎日世話をしていることを学びました。

■水産加工 見学

→海洋高校 食品経済コースの皆さんに講師が変わり、参加小学生が翌日給食で食べる「ヤナギ（サワラの小さい個体）」についての説明、捌いている現場を見学。未利用資源・低利用資源の説明、またその資源を使ったオリジナル商品の開発について説明。地元でその日に水揚げされた「ヤナギ」がどのような魚なのか、またヤナギが大きくなると「サゴシ」になり、最後は「サワラ」と名前が変わっていく出世魚だと学びました。加工工場ではヤナギを捌いている高校生へ「サワラは何を食べているのですか？」や、「エラはどこですか？」などインタビューをしていました。高校生も「胃はこれで、胃を開くと小魚が出てきたね。」「エラはこれで・・・」など実際に見せて質問に答えてくれました。

加工工場内は魚の臭いや、血の臭いがあったため気持ちが悪くなってしまう子もいました。

加工工場見学の後、未利用資源・低利用資源のサメを使った、オリジナル商品開発や地元食材を使った商品開発で海のは資源がたくさんあることを学びました。



北海道 寿都町

【10/6 北海道 寿都町】

■ 鯨の水揚げが減少とそれに伴う街の衰退を学ぶ

→現在、町が取り組んでいる海を育てる現場へ行き、海を育てるとは？海のリソースの増やし方、また、どうしたら、自分たちの手で海を守っていけるのかをみんなで意見を出し合い考えました。

【10/16 北海道 寿都町】

■ 海を育てる授業

→寿都町の鮭・ます孵化場で、遡上した鮭の人工授精を体験しました。人工授精させた鮭の卵は、一部を近くの川へ、残りは学校で飼育し、引き続き来年の春まで稚魚を育て海へと帰します。



福井県 小浜市

【8/28 (金) 福井 小浜】

■ 蘇洞門を乗船めぐり

→日本海の荒波が作りあげたダイナミックな景観を体験。長さ約6キロの断崖美と奇岩・洞門を作った要因と、それを活かした地元の漁業を学びました。



■ 若狭塗 箸研ぎ体験 (御食国若狭おばま食文化館 若狭工房)

→伝統工芸士 加福宗徳氏から、若狭おばまの伝統工芸「若狭塗」が海を渡って福井の伝統工芸が広がったことを学びました。また若狭塗箸には地元の貝殻をふんだんに使う伝統技巧を体験し、海と暮らし、そして福井とのつながりを学びました。削った若狭塗箸は蘇洞門めぐりでみた海のようにきれいでした！



香川 多度津町

【10/17 (土) 香川】

■瀬戸内の潮流体験

→実習船にのり沖合にでて、瀬戸内の潮流を体験し、エンジンのない時代に遠くまで航海していたことの凄さとその当時の人々の知恵と技術の高さに驚きの声が上がっていました！



山形 酒田市

【9/30 (水) 山形】



■海から現代と昔の酒田港を比べよう！

→漁業監視船「月峯」に実際に乗り込み、船の上から酒田港を学ぶとともに、今と昔の酒田港の様子の違いを確認。山形県沿岸部の地形等を海からの目線で学びました。また、現在の船の船内を見学し、艦橋や無線室等船上生活についても学びました。





【北海道】
海と日本プロジェクト すっつの海オリジナル手ぬぐい付！
いくらと数の子松前漬



【青森】
「青森の海セット」ビーチコーミング収集物をハーバリウムに入れ、
青森の海を表現。リンゴジャムとセットで。



【山形】
酒田市の小学生と"海と日本プロジェクトin山形"のコラボ
【つや姫2kg・はえぬき5kg オリジナル1合枥 北前船こども新聞付き 庄内米北前船セット 令和2年産米 山形県産】



【新潟】
「北前船調査隊・
海印バタバタ茶」



【富山】
昆布2種セット (海の学校イラスト作品) (おさしみ昆布 60g×3・おにぎりさんこんぶ 90g×3)

【石川】
「加賀橋立の海の干物たち」



【福井】
若狭塗×海と日本プロジェクト「海ノ器」

【京都】
宮津で獲れた魚たちのオリジナルレシピ



【兵庫】
「播州サーモン 海の学校特別バージョン」(冷凍・フィレ)
オリジナルレシピ「サーモンブラン・サーモンフレーク」



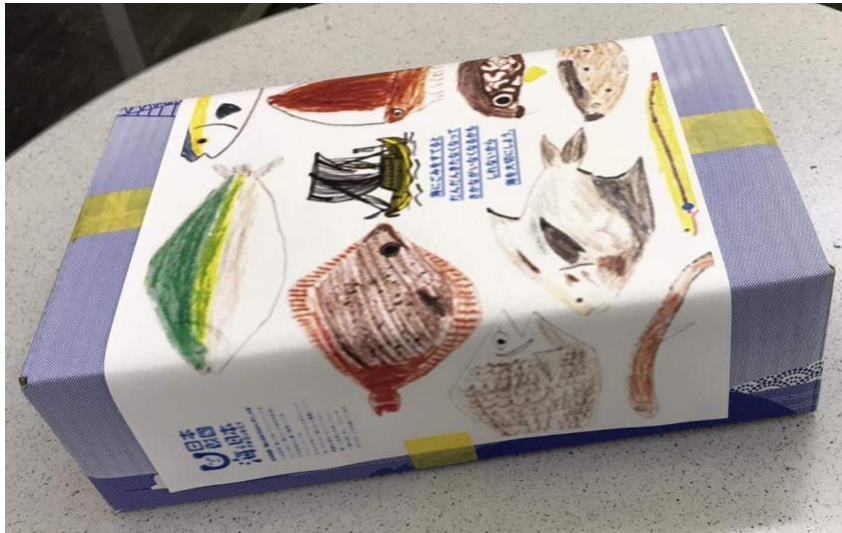
【岡山】
「北前船と海の玉島新聞」
菓子司 松涛園様の「たま最中」、「倉敷のかすてら」に同梱。



【鳥取】
山陰のおすすめ干物セット



【島根】
小学生がデザイン！水煮缶詰め合わせセット「港町浜田の宝物」

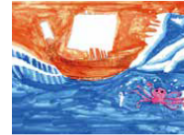


【香川】
多度津町の水産物の詰め合わせ
海の学校ver. ※倉本水産の出品商品の、のし紙として。



泉佐野市

北前船を題材とした子供たちの夢が詰まった真空間



日本財団が推進する「海と日本プロジェクト」の一環として、北前船で日本海産品に認定された毎年町の自治体・教育委員会と連携し、16道府県の小学校で海洋教育授業を実施する「海の学校」。

海と北前船の船は、第三小学校の子どもたちのデザインです。
泉海産品・大阪

【大阪】
泉州タオルに子供たちの海の想いをデザイン。パッケージ化



【広島】
「ぶんちゃんのござかなくん」海の学校ver.



【秋田】
日本海秋田産 株式会社田沼屋慶吉ブランド酒粕漬
『海と日本プロジェクトin秋田県「日本海の恵み」』

報告資料 (ふるさと納税に向けた商品開発)

エリア	開発商品	内容・ポイント	出品企業	出品する納税サイト	出品予定時期
北海道	海と日本プロジェクトオリジナル手ぬぐい付き！北海道寿都「極上いくら醤油漬」と「松前漬」・北海道海鮮珍味セット・北海道産天然はちみつ5種食べ比べ	寿都町の海を感じてもらえる商品に子どもたちがデザインした日本手ぬぐいをセットで。手ぬぐいは長く使用して頂けるため、自分たちの街をいつも思い出してもらい、来町や、次回のふるさと納税につなげるためのアイテムとして開発。	寿都観光物産協会	ふるさとチョイス	12月中旬
青森県	「青森の海セット」 子供たちがつくったハーバリウムと、青い森の淡雪りんご花びらジャム×2個、青い森の天然青色りんごジャム×1個)セット	子供たちが想いを込めて作ったハーバリウムは、材料の一部には実際に青森の浜辺で収集した貝殻などを材料に使い、「青森の海」を連想させるような、そして未来に残したい「青森の海」をイメージ。ジャムの色は海を連想させる「青」と、青森県が誇る「りんご」。	JT&Associates	さとふる	12月
秋田	日本海秋田産 株式会社田沼屋慶吉ブランド酒粕漬『海と日本プロジェクトin秋田県「日本海の恵み」』	日本海秋田沖はさまざまな魚が豊富に収穫できます。この素晴らしい美しい自然環境を祖先から未来に繋げ、いつまでも「海の恵み」を享受できることを願い開発しました。	秋田県産株式会社	さとふる 予定	8月～予定
山形	一合枧と子供たちの作った新聞と荘内米のセット	北前船の時代にも使われていた1合を測る枧 木製の一合枧を作りました。 (再利用可能なものとして提案) 枧に酒田の魅力を詰め込んだ北前船の絵を子供たちがデザイン。 子供たちが作った新聞と共に商品に入れることで、学びが一緒に納税者のもとに届く。	J Aそでうら	楽天ふるさと納税ほか	12/1
新潟	「北前船調査隊・海印バタバタ茶」	調査隊に子ども達がバタバタ茶を体験して飲んでみて、工夫したお茶の種類・海に関係するものをブレンドして作ります。	正香園	東京会館 北前船フェア～3/末で調整中	2021年3月

報告資料 (ふるさと納税に向けた商品開発)

エリア	開発商品	内容・ポイント	出品企業	出品する納税サイト	出品予定時期
富山	昆布2種セット(海の学校イラスト作品) (おさしみ昆布 60g×3・おにぎりさんこんぶ 90g×3)	北前船と伏木曳山祭や伏木神社の繋がりが、また、北前船との交易で富山に昆布の食文化が根付いた事がわかるよう子どもたちが描いたイラストをパッケージに。	株式会社 室屋	ふるなび	2月～
福井	若狭塗×海と日本プロジェクト 「海ノ器」	小学生が考えたアイデアをもとに、小浜の海をイメージした若狭塗のお皿 小浜のいい所を寄せ書きしたものを同封し、小浜をアピール。	加福漆器店	さとふる	1月下旬～
石川	「加賀橋立の海の干物たち」	干物や海産物の詰め合わせの梱包に子供たちの学びの成果を同封。	マルヤ水産	調整中	3月末～ 予定
京都	宮津で獲れた魚たちのオリジナルレシピ 「天橋立カップケーキ」 「真珠ハンバーグ」 「あじのオリーブ丼」 「オリーブ香る魚アイス」 「クジラカステラ」	宮津の海で獲れた魚を使った加工品をよりおいしく食べていただけるための工夫として、アイデアレシピを宮津市内の飲食店で提供。	・おさかな キッチン みやづ / くまの隠れ家 ひだまり / 宮津天橋立・漁師町ととまーと / 旅館 一の家 / おにぎりとおやつ musubi	—	3月～順次
大阪	・泉州タオルに子供たちの海の想いをデザインまたはパッケージ化	地域に根差した北前船関連の和菓子であること、北前船により発祥し、大阪グリーンタオル生産倶楽部に加盟したタオルで、海の環境保全にも寄与している点。	泉州タオル組合・株式会社向新・泉佐野商工会議所	泉佐野ふるさと納税寄付サイト「さのちよく」	7月以降 予定

報告資料（ふるさと納税に向けた商品開発）

エリア	開発商品	内容・ポイント	出品企業	出品する納税サイト	出品予定時期
兵庫	「播州サーモン 海の学校特別バージョン」（冷凍・フィレ）	子どもたちが考えた播州サーモンを使ったオリジナル料理のつくりかた動画を添える。子どもたち考案の料理は「食べてびっくり！モンブランがサーモン丼に変身、『サーモンブラン』と「ご飯がすすむ『サーモンフ레이크』」。	津田宇水産	ふるさとチョイス	2月中旬～
岡山	「たま最中」「倉敷のかすてら」海プロバージョン	子どもたちがワークショップで学んだことをカードにして、商品に同梱して発送していただくことになりました。カードにはWSを通して玉島小の子ども達から見た玉島の海の景色・魚・文化にちなんだ絵を描きます。	松濤園	ふるぽ	11月末
鳥取	山陰のおすすめ干物セット	山陰を代表する干物（脂がのったハタハタ、赤ガレイ、のどぐろ）に海の学びの成果を同封します。	中村商店	ふるさとチョイス	12日1日以降
島根	小学生がデザイン！水煮缶詰め合わせセット「港町浜田の宝物」	小学生がデザインした、オリジナルの缶詰ラベルを制作。また、小学生が考案した缶詰を使ったおすすめレシピを同封。	株式会社シーラーフ	ふるさとチョイス	12月初め
広島	「ぶんちゃんのごさかなくん」海の学校 ver.	尾道市内の小学校給食ではおなじみの商品とコラボ。学んだダシ文化の大切さを子供たちの成果とともに。	株式会社カタオカ	ふるなび	4月～
香川	多度津町の水産物の詰め合わせ海の学校 ver.	詰め合わせ箱用ののし紙に、地元で獲れる魚を子どもたちにイラスト書いてもらう。	倉本水産株式会社	ふるさとチョイス	12月末

報告資料（開発商品を ふるさと納税サイトに出品）抜粋

ふるさとチョイス あなたの意思をふるさとに

何をお探ですか? ふるさと納税ガイド

ログイン | 会員登録

お気に入り 寄付する

お礼の品をさがす 自治体をさがす 使い道をさがす ランキング 特集・キャンペーン

ガバメントクラウドファンディング 災害支援

TOP > 自治体をさがす - 都道府県を選択 > 北海道の自治体 > 寿都町のふるさと納税 > お礼の品詳細

ほっかいどう すつつちょう
北海道 寿都町

海と日本プロジェクトオリジナル手ぬぐい付! 海鮮珍味セット (A848)

寄付金額 **10,000** 円
以上の寄付でもらえる

感想0件 お気に入り

数量: 1 : 在庫: あり

> ファスト寄付とは?

> 対応している決済方法
> お問い合わせ先

ふるさとチョイス あなたの意思をふるさとに

何をお探ですか? ふるさと納税ガイド

ログイン | 会員登録

お気に入り 寄付する

お礼の品をさがす 自治体をさがす 使い道をさがす ランキング 特集・キャンペーン

ガバメントクラウドファンディング 災害支援

TOP > 自治体をさがす - 都道府県を選択 > 島根県の自治体 > 浜田市のふるさと納税 > お礼の品詳細

しまねけん はまだし
島根県 浜田市

【数量限定】【期間限定】シーライフが語る缶詰ラベルを小学生がデザイン!
1310.小学生がデザイン! 水煮缶詰6缶セット(のどぐろ・あじなど全6種)

寄付金額 **12,000** 円
以上の寄付でもらえる

感想0件 お気に入り

数量: 1 : 在庫: あり

> ファスト寄付とは?

> 対応している決済方法
> お問い合わせ先

ふるさとチョイス あなたの意思をふるさとに

何をお探ですか? ふるさと納税ガイド

ログイン | 会員登録

お気に入り 寄付する

お礼の品をさがす 自治体をさがす 使い道をさがす ランキング 特集・キャンペーン

ガバメントクラウドファンディング 災害支援

TOP > 自治体をさがす - 都道府県を選択 > 鳥取県の自治体 > 鳥取市のふるさと納税 > お礼の品詳細

とっとりけん とっとりし
鳥取県 鳥取市

066 【小学生がつくったメッセージシート入り!】山陰のおすすめ干物セット

寄付金額 **6,000** 円
以上の寄付でもらえる

感想0件 お気に入り

数量: 1 : 在庫: あり

> ファスト寄付とは?

> 対応している決済方法

松原小学校の取り組み(授業の様子)

- ・浜田城資料館で北前船の学習と外ノ浦の港を見学(雨天のためバスから見学)
- ・地元の水産業について学習、自分たちにできることのアイディア出し
- ・缶詰のラベルデザインを作成
- ・缶詰を使ったおすすめレシピを考案するための調理実習

缶詰ラベル製作の様子

松原小学校の取り組み(授業の様子)

- ・浜田城資料館で北前船の学習と外ノ浦の港を見学(雨天のためバスから見学)
- ・地元の水産業について学習、自分たちにできることのアイディア出し
- ・缶詰のラベルデザインを作成
- ・缶詰を使ったおすすめレシピを考案するための調理実習

缶詰のラベルデザインを考案する子供たち

報告資料（開発商品を ふるさと納税サイトに出品）抜粋

さとふる

お礼品のキーワードから探す

検索

[「ふるさと納税」ホーム](#) > [お礼品から探す](#) > [雑貨・日用品](#) > [食糧](#) > [肉・魚](#) > [若狭塗・海と日本プロジェクト](#) 「海ノ器」

お礼品ID: 1214138

若狭塗×海と日本プロジェクト 「海ノ器」

福井県小浜市

福井県小浜市の小学生39人がデザインを考えた伝統工芸品「若狭塗」のお皿

☆☆☆☆☆ 0.0 (0)

寄付金額 80,000円

在庫残り 2点

カートに入れる

お気に入りに登録

※画像はイメージです。
※注意事項をご確認ください。

本日対象日

メガさとふるの日

キャンペーン

抽選で100名様に10万円分プレゼント!
 amazonギフト券 or PayPayギフトカード

3/31まで

さとふる

お礼品のキーワードから探す

検索

[「ふるさと納税」ホーム](#) > [お礼品から探す](#) > [雑貨・加工品](#) > [缶・瓶詰食品](#) > [缶詰・瓶詰](#) > [ジャム](#) > [その他](#) > [【天然青色・ピンク色】りんごジャム3個+子どもたちが作った海の標本「ハーバリウム」_A1-175](#)

お礼品ID: 1132699

【天然青色・ピンク色】りんごジャム3個+子どもたちが作った海の標本「ハーバリウム」_A1-175

青森県青森市

子どもたちが「青森の海」をイメージして作ったハーバリウムと青森が誇るりんごのジャムのセット!

☆☆☆☆☆ 0.0 (0)

寄付金額 10,000円

カートに入れる

お気に入りに登録

※沖縄県はお届けできません。また、画像はイメージです。
※社会貢献をご確認ください。

「コンビニ決済」「Pay-easy決済」をご希望の場合のご注意

※お礼品の発送は、お支払い確認後となります。
※お支払い手続は、申込受付期間中に完了していただきますようお願いいたします。

ふるほ

お礼の品から探す

地域から探す

ランキング

旅行特集

[ふるさと納税サイト](#) / [ふるなび](#) / [地域でさがす](#) / [富山県高岡市の返礼品一覧](#) / [調味料・油](#) / [昆布2種セット（昆布じめ用&黒とろろ昆布）海の学校イラスト作品パッケージ](#)

[ログイン](#) / [お気に入り](#)

カテゴリーから選ぶ

- 旅行(28)
- 果物類(17)
- 魚貝類(11)
- 肉(3)
- 米・パン(8)
- 野菜類(1)
- お漬(12)
- イベントやチケット等(42)
- 加工品等(40)
- 飲料類(4)
- 菓子(30)
- 罐頭(1)
- 工芸品・美術品(57)
- 農畜(1)
- 調味料・油(11)
- 雑貨・日用品(137)
- ファッション(373)

岡山県倉敷市のお礼の品概要

玉島の名の由来ともいわれる現存する2つの玉。それに因んで創られたたま景中。素晴らしい景中権と、しっとりなめらかなこしあんの調和をお楽しみください。

北海道産小豆使用

提供事業者：松涛園／連絡先：086-526-7655

ふるなび

返礼品のキーワードから探す

検索

[ランキングでさがす](#) / [地域でさがす](#) / [カテゴリーでさがす](#) / [特集でさがす](#) / [ふるさと納税を知る](#)

[ログイン](#) / [お気に入り](#)

返礼品のキーワードから探す

富山県高岡市

常温 冷蔵 冷凍 定期 ギフト のし

ログイン&クレジットカード決済でAmazonギフト券コード100円分(1%)がもらえます!

昆布2種セット（昆布じめ用&黒とろろ昆布）海の学校イラスト作品パッケージ

寄附金額：10,000円

♡お気に入りに追加

寄附申込みフォームで使い道を選んで寄附する

寄附申込みフォーム内、寄附情報にある「寄附金の希望使い道」からお選びください。

寄附を申し込む

[レビュー](#) / [応援メッセージ](#)

★★★★★
 総合評価：0.0 (全0件のレビュー)

富山ならではの昆布じめ用昆布と、黒とろろ昆布を詰め合せにいたしました。パッケージイラストは「海の学校」の字びで、高岡市にある伏木小学校の生徒が描いたものです。

報道等露出

エリア	メディア	掲載・放送日
北海道	北海道放送「金曜ランチ」	11/6(金)
北海道	北海道新聞 朝刊	10/22 (木)
北海道	北海道通信	10/20 (火)
青森	青森テレビ「海と日本プロジェクトin青森県」	11/3 (火)
山形	テレビユー山形「Nスタやまがた」	9/30 (水)
山形	荘内日報	10/1 (木)
山形	朝日新聞	10/2 (金)
新潟	新潟放送「海と日本プロジェクトin新潟」	9/3 (木)
富山	富山テレビ放送「ライブBBT ニュース」	10/15 (木)
富山	北日本新聞社 朝刊	10/15 (木)
石川	石川テレビ 番組紹介	12月予定
石川	北陸中日新聞 朝刊	10/14 (水)
福井	福井新聞	8/29 (土)
福井	福井テレビ「おかえりなさい」	9/16 (水)
兵庫	サンテレビ「4時キャッチ」	9/23 (水)
兵庫	サンテレビ「4時キャッチ」	9/30 (水)
兵庫	サンテレビ「4時キャッチ」	12/9 (水)
兵庫	神戸新聞 西播版	9/6 (日)
兵庫	朝日新聞 はりま版	9/6 (日)
兵庫	読売新聞 はりま版	9/13 (日)
京都	KBS京都 番組紹介	12月予定

エリア	メディア	掲載・放送日
岡山	岡山放送「海と日本プロジェクトin岡山」	10/4 (日)
鳥取	日本海テレビ「SEA TOTTORI 2020」	10/3 (土)
島根	TSK山陰中央テレビ 「TSK Live News it !」	9/18 (金)
島根	NHK総合「しまねっとNEWS610」 「しまねっと845」	9/18 (金)
島根	中国新聞朝刊	9/19 (土)
島根	山陰中央新報朝刊	9/27 (日)
島根	TSK山陰中央テレビ 「海と日本プロジェクト島根」	10/4 (日)
島根	TSK山陰中央テレビ 「TSK Live News イット!」	10/19 (月)
島根	NHK総合「しまねっとNEWS610」 「しまねっと845」	10/19 (月)
島根	山陰中央新報朝刊	10/20 (火)
香川	四国新聞 朝刊	10/18 (日)
香川	西日本放送 テレビ「everyフライデー」	10/23 (金)
香川	西日本放送ラジオ	10/23 (金)
広島	RCC中国放送「ランキンLand!」	10/9 (金)

「海の学校」は、**全国35媒体**の
テレビ・新聞・ラジオで紹介されました。

(広告換算値 **1349万円**)

四国新聞 10/18 (日)

四国 薬 斤 月

高見島の近くで船上から潮流を体験する児童たち
—多度津町沖



児童、魚の加工も挑戦

「海の学校」は日本財団（東京）が推進している「海と日本プロジェクト」の一環。うらに離れていくのを体験... 児童たちは多度津高校の協力で実習船「たつじ」に乗船し、町沖の高見島近く... 多度津ではシタラマメの加工に挑戦する... 参加者＝多度津町多度津高



船上で潮流の強さ体験

「北前船」の香港地として繁栄した多度津町で17日、県内の児童を対象にした「海の学校」が行われた。子どもたちは船で海に出て、潮の流れの力強さを体験したり、町内の北前船のかり場所を訪ねたりして、海と地域の深い結び付きを学んだ。

多度津で「海の学校」

海の学校は日本財団（東京）が推進している「海と日本プロジェクト」の一環。うらに離れていくのを体験... 児童たちは多度津高校の協力で実習船「たつじ」に乗船し、町沖の高見島近く... 多度津ではシタラマメの加工に挑戦する... 参加者＝多度津町多度津高



シタラマメの加工に挑戦する参加者＝多度津町多度津高

朝日新聞 10/2 (金)

海上から学ぶ酒田港

浜田小5年生、調査船に乗り

海と地域の未来を考える「海の学校」が30日、酒田市の酒田港で開かれ、市立浜田小学校の5年生35人が県漁業監視調査船「月峯」に乗って、酒田港の現状などを学んだ。「海の学校」は、海を未来へ引き継ごうと、日本財団（東京）や国土交通省などが進める「海と日本プロジェクト」の一環。今回は、江戸時代後期から明治時代にかけて日本海の物流を担った「北前船」の足跡をたどりながら、北前船に関連する史跡や文化、酒田港の過去と現在などを学んだ。児童たちは、酒田港にある海洋センターで酒田港の成り立ち、北前船や現在の貨物船が

月峯から港の様子を見る児童たち—酒田港



運んだものなどについて学んだ。その後、月峯に乗り酒田港を一周。漁船やプレジャーボートの係留所、国際ターミナルなどを海上から見学。天気にも恵まれ、爽快な風の中、波しぶきをあげる船に大喜びだった。（編沼照都）



箸研ぎに挑戦する小浜小5年生
28日小浜市食文化館

若狭塗箸体験 模様感動

小浜小5年生 新商品も考案

「海の学校」催し 北前船など学習も

みんなで... 読もう

海洋教育事業「海の学校」（福井新聞社後援）が28日、小浜市内で行われ、小浜小5年生約40人が地元伝統工芸品「若狭塗箸」や北前船、小浜の海の幸を学び蘇洞門巡りを体験、ふるさと納税の返礼品採用を目指して「若狭塗」の新商品考案にも挑戦した。

次世代に海を引き継ぐ活動を展開する日本財団（東京）の「海と日本プロジェクト」の一環で、県実行委が北前船寄港地で毎年開催している。児童は小浜市食文化館で箸研ぎに挑戦した。若狭塗の伝統工芸士、加藤宗徳さん（47）＝同市＝の指導を受け、紙やすりで空研ぎ。次に水を使って研ぐと徐々に貝殻の模様が浮き出てきて「おー」と感動の声も出ていた。濱えいみさんは「研ぐには力が必要で、腕が痛くなったけど、模様ができてくると楽しかった。（私の箸はきれいな模様になった）」と話していた。市まちの駅・旭座では若狭塗の新商品を考え、専用用紙に記入して提出。キーボードやマスク、文房具など「（実現が）難しいものや面白いものがあつたと加藤さん。今後、同校授業で一つに絞り、本年度中の商品化を目指す。（佐々木紀光）

8/29 (土) 福井新聞

15 【かが白山総合】

2020年(令和2年)10月14日(水曜日)

北 陸 中

北陸中日新聞 10/14 (水) 朝刊



古里の海発見いっぱい

加賀市橋立小学校の五年一い子、古里の海について学ぶ「賀橋立」が十三日、同市橋

立町の橋立地区会館を拠点に開かれた。児童は歴史や海洋プラスチックごみ問題を学び、日々の暮らしと海の関わりを理解を深めた。日本財団が二〇一六年から全国で取り組む「海と日本プロジェクト」の一環。県内では石川テレビ(金沢市)が県実行委事務局として企画。児童らは北前船集里資料館で、かつて船主集落として栄えた町の歴史をおさらいした後、周辺を散策した。北前船で運ばれた福井県・足羽山産の笏谷石が石段や石垣に使われ、船板が民家の塀に再利用されるなど、身近な場所に北前船の名残があると学んだ。北前船寄港地の北海道小樽市総合博物館の菅原慶郎さんによるオンライン講義もあり、橋立の船主らが建

底引き網漁船が回収した海産品を見学する児童たち
 加賀市の橋立漁港で

北前船ゆかりの地ぐるり

伏木小「海の学校」



地域ワイド

海運の歴史 地域文化学ぶ

【波多義文 取材】北前船寄港地・船主集落」として日本遺産に認定された16都道府県の小学を対象にした授業「海の学校」が14日、福井市伏木地区で開かれた。地域の伏木小の5年生56人が北前船ゆかりの場所を訪れ、地域の文化歴史を学んだ。
 児童らはまず、回廊近くの伏木神社を訪れ、福井市界隈から、約二〇〇年前、北前船が寄港したと伝わる伏木神社の大木を参拝し、その後、伏木山荘に参拝した。当時の船が建てた船主の家を訪れ、当時の暮らしを学んだ。
 伏木小前船寄港地を市伏木木コユニティセンターも訪問。海運の歴史や漁業の役割などについて理解を深めた。船谷一豊や日比、岩間など地域の人が守ってきた歴史や文化を大切にしていきたい」と話した。
 同校では、見取販売亭、興興、興市二塚の歴史や食品の流通についての講演が聞かれた。児童は学芸発表、この日字入の歴史や文化を伝える発表など、学芸発表の機会をもちたいと話し、児童らは、地域の歴史や文化を大切にしていきたい」と話した。

缶詰にレシピを

浜田・松原小 水産業発展考える



【本報記者 菅原慶郎】浜田市の水産振興について説明する河上清博(しみず)市教育委員(左)が、松原小の児童らと対話する様子。河上委員は、水産振興のために、自分たちができることを挙げて話をしている。児童らは、水産振興の重要性を深く理解した。かつて市内で盛んだったものの、途絶えていた缶詰製造を二〇一〇年に始めたことを振り返り、「缶詰にレシピを載せる」などのアイデアが出た。
 中津市は、「授業は楽しいが、缶詰を作るには、道具や材料の製造など、送る缶詰の製造など」

山陰中央新報 9/27 (日) 朝刊

北日本新聞社 10/15 (木) 朝刊

9/30 (水)
テレビユー山形 「Nスタやまがた」



10/15 (木)
富山テレビ放送 「ライブBBT ニュース」



- 媒体名 : JAL機内誌「SKYWARD」
- 出稿期間 : 3月号 (3/1~3/31)
- 読者想定 : 約128万人 (コロナ前の2019年3月の実績と、3月の減便率(52.1%)から算出)



ふるさと納税商品会議
室津の海の資源を活かすアイデア会議は白熱!



GOAL

発表&「サーモンブラン」お披露目
学びの成果を元気に発表。試作品のお披露目も。



室津の海って
どんなところ?

1300年前、「播磨国風土記」に「風を防ぐこと堂のごし」という記述で登場する室津。風や潮の影響を受けにくい瀬戸内の良港として、古くから栄えた。江戸から明治にかけて、日本海と瀬戸内海を結ぶ北海道と大坂を結ぶ北前船の寄港地として、注目を浴びるようになり、地域経済が発展し、現在もたつの市に拠点を置く「企業」のルーツになっている。



オリジナル海鮮丼づくり
室津名産「蒲州サーモン」を使って調理実習&実食。



牡蠣いかだ見学
室津の漁業を学んだ後は、船に乗って現場を体験。

学んで、歩いて、海を知る!

あつまれ 室乃津 探検隊



日本財団が推進する「海と日本プロジェクト」は、次代を担う子どもたちが「海」へ好奇心を持ち、海の将来を自分ごととして考えるきっかけづくりを行っている。今回、「室乃津探検隊」に扮した兵庫県たつの市の子どもたちは、故郷の海についてどんな学びを得たのだろうか?
文/小野寺 穂 撮影/岡本 寿



室津日本遺産探検ラリー
町に散らばる文化財を訪ねるに分かれて出陣!



START

海の交易を学ぶ
港町の成り立ちや歴史、北前船との関わりを学ぶ。



北前船で栄えた港町を
自分の足で歩き、知る

「湾は、意外に小さい。湾の小ささが、室津の風情をいっそう濃くしている。」かの司馬遼太郎が紀行文集「街津をゆく」のなかでこう記した兵庫県の港町・室津。青空が広がった夏の終わりに、地元たつの市の小学生21人が4班に分かれ、歴史ある町に繰り出していった。

これは、北前船を通じて日本遺産に認定された町で開催中の海洋教育プロジェクト「海」の学校のワンシーン。廻船問屋の屋敷や、係留する船をつないだ石など文化財を巡り、クイズに答えていく。地図を頼りに、ときには町の人に道をたずねながら歩くうちに、室津がぐっと身近な場所になったようだ。

海の学校は3日間にわたり開催した。初日は午前中に町を歩き、午後からは漁船に乗り込み牡蠣養殖の現場へ、ホタテの貝殻の中で養殖され、数か月後の出荷を得た牡蠣の様子に興味津々の子どもたち。豊かな海がもたらす、豊かな恵みを目の当たりにした。

2日目は、蒲州サーモンを使ったオリジナルの丼づくり体験だ。コッポを教わりながら小骨を抜き、続いて薄くおろしていき、ご飯に盛り付け、思い思いにタレやレモン汁をかけて「いただきます」。潮のりがよく、自分で調理した丼のおいしさをみがこほれる。

おいしく楽しい学びながら
海の将来を考える

食後は、たつの市ふるさと納税商品についてアイデアを出し合う。海産物のほか、そうめんや醤油、皮革製品も特産品。4つの班ごとに、これらを生かした新商品を発案しようという時間だ。子どもたちはまさにアイデアの泉。ご飯のお供の「サーモンフレーク」や、ペースト状にしたサーモンを使いケキのモンブランのように見立てた「サーモンブラン」などが発表され、会場は大盛り上がり。最終日には、地元の蒲田宇水産による試作品が披露され、「見た目もかわいく、味もおいしく想像以上だった」とサーモンブラン発表班は大喜びだ。蒲州サーモンは今年度からたつの市のふるさと納税商品に登録され、それとともに子どもたちのアイデア商品のレディ動画を公開中だ。

今回の海の学校では、漁業関係者の後継者不足や魚食離れなどの問題についても話を聞いた。学びを振り返りながら、「もつと魚を食べて、漁業や海に関心をもつことが、自分たちになにごとだと思おう。そう話してくれた子どもたちの眼に、海の明るい将来を感じたのだ。」



- 各エリアのワークショップと商品開発を共有
- SNSとも連動

「海の学校」とは全国で16道府県の小学生が参加して海のことを学ぶプログラムです。自分たちが住むエリアの海が、暮らしにどういったわりがあり、何が海の宝なのかを体験しながら楽しく学びます。

事業概要 海の学校 活動報告 開発商品 イベント情報

Community

みんなの声



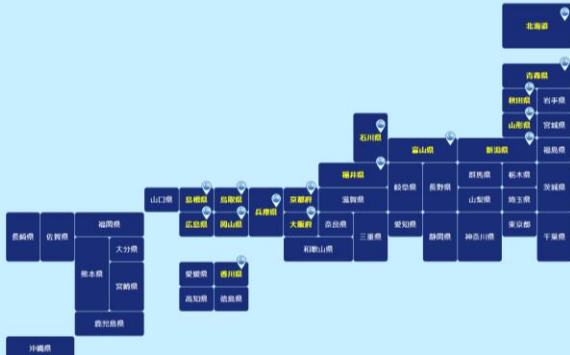
News

新着情報

- 2021.1.15 岡山・鳥取・香川の商品が完成しました！
- 2021.1.7 北海道、青森、山形、鳥取の商品が完成しました！
- 2020.12.11 秋期 更新しました。
- 2020.11.2 鳥取 WS更新しました。
- 2020.10.30 新潟 WS更新しました。
- 2020.10.29 鳥取 WS更新しました。
- 2020.10.29 北海道 WS更新しました。
- 2020.10.27 兵庫 WS更新しました。
- 2020.10.26 香川 WS更新しました。
- 2020.10.26 青森 WS更新しました。
- 2020.10.20 石川 WS更新しました。
- 2020.10.11 秋期 WS更新しました。

Report

海の学校 活動報告



ワークショップの様子



子供たちの学びの軌跡です

Products

開発商品

お問い合わせ先
 株式会社海と日本プロジェクト（一般社団法人海と日本プロジェクト）
 TEL：03-6735-1401（受付時間：平日9:00～17:00）



← 北前船と学ぶ『海の学校』
96 Tweets




Edit profile

北前船と学ぶ『海の学校』
@kitamaebune_umi

全国16エリアの小学生が海が暮らしにもたらした恩恵を学び、海の宝を商品化し、ふるさと納税で地域の海に貢献する海洋教育プロジェクトです。活動サイトはこちら [▶ kitamae.uminohi.jp](http://kitamae.uminohi.jp)

Translate bio

Joined July 2020

885 Following 366 Followers

Tweets Tweets & replies Media Likes

北前船と学ぶ『海の学校』 @kitamaebune_umi · Mar 2

福井県小浜市の小学生が海×伝統工芸品で地元へ還元！貝殻を使う若狭塗から子供たちがヒントを得て海の底をイメージした商品「海ノ器」が完成！子供たちの小浜の海への想い綴った手紙を添えて。
satofull.jp/products/detail...
#福井 #小浜 #海の学校 #ふるさと納税 #加福漆器店 #海と日本 #日本財団 #北前船

You Retweeted

海と日本プロジェクトinひょうご @HyogoUmi · Sep 5, 2020

お待ちかねの牡蠣いかだ見学！！みんな身体を乗り出してお話を聞いています！海は気持ちいいねー！！
#海と日本プロジェクト
#日本財団
#海プロひょうご
#北前船
#あつまれ室乃津探検隊
#牡蠣いかだ見学



2

北前船と学ぶ『海の学校』 @kitamaebune_umi · Nov 7, 2020

振り授業。ふるさと納税向けの商品にどんなものになるか、楽

日本プロジェクトinいしかわ @IshikawaUmi · Nov 6, 2020

火に #北前船で #日本遺産 に認定されている #加賀橋立で海の学校。今日は、橋立小学校での振り授業です。橋立オのふるさと納税 返礼品のアイデアも考えます。

おう

You Retweeted

海と日本プロジェクト in 北海道【公式】 @hokkaido... · Oct 16, 2020

おはようございます！
寿都漁業協同組合さけ・ますふ化場で、#サケの採卵 #人工授精 を体験します。
今日みんなが繋いだ命は、学校に持ち帰り大切に育て来春川へ放流します！

#海と日本 #日本財団 #北海道
#海の学校 #北前船
#海の学校inすつつ
#命をつなぐ #海の資源をつなぐ



4 50



2 8



98 views 0:00 / 0:48

10

- ・室津では沢山の新鮮な魚が獲れるから海を守っていかないといけないと思った。(兵庫)
 - ・魚食離れが進むと海が汚れたり、人が減って町が貧しくなったりすると言っていたので、これからは極力魚をいっぱい食べたいと思いました。(兵庫)
 - ・魚をさばっているのを見せてもらったときに内蔵から飲み込んだ小魚が出てきてびっくりした。(京都)
 - ・ふるさと納税で宮津市の役に立ちたいと思った。(京都)
 - ・ふるさと納税のことや栽培漁業のことについて詳しく知ることができた。(京都)
 - ・潮の力強さを知れた。(香川)
 - ・2050年には魚が食べられなくなるかもしれないことを知った。(香川)
 - ・今も様々なものを運ぶ酒田港が自分たちの生活にも大きく関わっていることを知り、その重要性を学んだ。(山形)
 - ・海のおかげで魚などが食べられているから海は食料の倉庫(新潟)
 - ・海は島と島を結ぶ、遊ぶ、魚をつるなど、観光や漁業だけだと思っていたけど、いろいろな物を運ぶために使われているのだとわかりました。(新潟)
 - ・海は大切だということはわかってはいたけど昔の北前船のような目的で海を使ったりしていた事を知り驚いてもっと海が好きになり大切にしようと思った。(新潟)
 - ・浜辺でビーチコーミングする前に、海ゴミ問題についての現状やこのままプラスチックごみが増え続けると将来的に大変なことになると学んだ上で、自然に触れることができて良かった(青森)
 - ・未来の海を造像しながら作ったので、それがふるさと納税の一部として使われるのが嬉しい(青森)
 - ・遠く北海道にまで橋立の船がたくさん行っていたことに驚いた。(石川)
 - ・漁師さんは魚を保護しながら漁を行っていることを知った。(石川)
 - ・市場での加工場見学では、干物がどのような過程で出来上がるのかが、見て学ぶことができた。(石川)
 - ・昔は魚がたくさん獲れていたけど、今は、減ってきていると言っていたので、海をきれいにして魚を増やしていきたい。(福井)
 - ・海からいろいろなものが伝わってきたことが分かって、これから海を大事にしていきたいと思った。(福井)
 - ・小浜は昔はもっと栄えていたと聞いたので、また小浜が栄える場所になれるように、これから自分たちで何ができるか考えていきたい。(福井)
 - ・海に肥料をまくことに驚いた。(北海道)
 - ・海をきれいにする努力をみんなががんばっているのを知れてよかった。(北海道)
 - ・誰かに何かを伝えることの難しさを知った。(北海道)
 - ・海藻をエサにする海の生きものがたくさんいることを知った。(北海道)
-
- ・海に囲まれた日本にとって海について学ぶことは大切だと改めて感じました。室津の海で採れるたくさんの海産物や海を大切に暮らす漁師の人たちの気持ちが伝わると嬉しいです。(兵庫 水産加工業 講師 中川氏)
 - ・海の学校を通して、室津の海と歴史に興味を持ち、自分たちのふるさととの歴史に興味をもっていただければ嬉しいです。』(兵庫 自治体 大西氏)
 - ・こどもたちの真剣な眼差し、新鮮な発想に感動しました。そんな子どもたちのためにも、私たちが頑張りたいと思います。ふるさと個性を活かし、多くの人に喜んでもらえる商品開発を頑張ります。』(兵庫 水産加工 津田氏)
 - ・子供たちが熱心に魚をひらく姿に感動しました。鳥取の魚は新鮮で美味しいので、事業を通して全国へ知ってもらえればと思っています。(鳥取 干物業 山田氏)